

東京大学新聞社 媒体資料

2025年9月版
公益財団法人 東京大学新聞社



東大新聞マスコットキャラクター
東大新聞のとりさん。

東京大学新聞社の概要



- 1920年、『帝國大学新聞』として創刊。東京大学とは、組織的・人的・財政的に独立しており、学生新聞としては唯一の公益財団法人です。
- 学生が主体となってウェブメディアでの発信や新聞紙面発行を行い、東大の学内行政や研究に関するニュース、学生にとって役立つ情報から、広く社会問題を考えるコンテンツまで、さまざまに発信しています。
- 主な事業内容
 1. 新聞事業：『東京大学新聞』の編集及び発行
 2. デジタル事業：『東大新聞オンライン』の編集及び運営
 3. 出版事業：東京大学受験本等の編集、出版及び販売
 4. 文化事業：各種イベントの開催



東大新聞オンライン

東京大学新聞

「月刊東京大学新聞」の概要



- 発刊日：毎月第二火曜日（年13回予定）※発刊日の変更もあります
 - ・ 24面 1部500円（税込）（年13回予定）
 - ・ 増刊号 24面（予定） 無償配布（年2回予定）
- 紙面サイズ：タブロイド版 / 発刊部数：約5,000～30,000部（無償増刊号含む）
- 主な記事内容：
 - 東大を中心とする国内外の大学・研究機関による最新の学術成果や社会への応用事例
 - 東大の研究者・学生・職員等が行なっている文芸、美術、スポーツなど文化的諸活動の取り組み
 - 東大の学内行政や文部科学行政に関する時事
- 配布先：定期購読者への郵送。東大（生協・本郷コミュニケーションセンター）及び日販・トーハンを通じて全国の書店

オススメの新聞『受験生応援号』



毎年2/25、2/26の2次試験の当日朝に、本郷キャンパス内で配られる無料の新聞。

発行日は2月25日ですが、1月上旬から東大構内店舗での設置や進学校へのDM、予備校での配布、生協の入学準備資料への同封などで、毎年3万部配布しています。

本郷キャンパスと駒場Ⅰキャンパスの地図がのっているため受験生にも手に取りやすく、また下見や見学で東大に来る方々にも人気です。



発行日：2月25日（データ作成は12月中）

発行部数：30,000部

配布場所、方法

- ・1月上旬～「本郷コミュニケーションセンター」「駒場書籍部」や大学周辺店舗での設置
- ・全国進学校へDM送付
- ・大手予備校の全国の東大受験コースでの直接配布
- ・東大生協が事前申込者や入学後に配布する「入学準備資料」に同封（事前申込したの場合は受験前に直接自宅へ送付、申込されてない場合は合格した後に生協申込後に配られます）
- ・2月下旬～本郷、駒場キャンパス周辺ホテルでの設置
- ・2次試験当日（2/25、2/26）本郷キャンパス内にて受験生に直接配布
- ・2/25～の東大生協主催の住まい探しイベントでの設置

今年度の広告申込は11月25日(火)にととなります。

ぜひ広告出稿をご検討ください。

© 2006 The Authors
Journal compilation © 2006 Blackwell Publishing Ltd



国からの運営費交付金削減やそれに伴う経営改革、社会との連携のさらなる強化など、国立大学には大きな変革を迫られている。変革は時に大きな意思を結ぶが、総長長官等の議決の過程に疑問の声が橋渡しのように、東大にもその例外ではない。外部から変革を要請される中、東大はそのような道を歩むべきだろうか。東大大学院情報学部長・中野信雄学部長、東京大学新聞社理事長などを歴任し、2009～15年には東大総長を務めた清田純一名誉教授が主張するのは、ビジョンを明確にした経営と、長期スパンの改革の必要

①**全面**

——東大は10月、新たに『東京大学F50 金獲得』（大学債）を発行しました。大学の新たな金獲得方法についてどのように考えていますか？

資金の獲得を含む経営の中で一番重要なことは経営哲学、つまり自分たちが何をどのように実現しようとしているかへの観念です。これを明確に打ち出し実行できるかどうかで、金を作る

ることの評価が決まってきます。大学というのは基本的に留金です。大事なのは、入金をするときには具体的な使途が明確であること。金

家には他の多くの大学では全く通って、お金の調度だけが目的であれば、ブランドが活用法間違えてくらでもやりようがあるから、ブランド債というのは、これまでたくさんの売入の力が築き上げられてきたブランドに伝統を誇りに資金をいれようものでも、大抵は最初1金をやっているんだという自覚が必要で、だからこそ、何のためにお金を調達するのかが、それによって社会に対してどういふ貢献を大学ができるのかをしっかりと考え提示しないといけない。その成果を見て后援の過吉の評価が定まるのでしょ

——現在の東大執行部は「運営から経営へ」というスローガンを感念に打ち出しています。

経営という観点では、チャレンジや変革を含むものとして大事だと思います。企業経営と大学経営は別物です。教育や研究は効率性や収益性の論理だけでは動かないし、成果が見えるのに時間がかかるのは当然です。また、疑いや批判の精神を備えた教員を動かしていくには、単なる指揮命令ではなく、教育的現場に対する熱意と人材的コミュニケーション

半1/4面

——トップダウンの大学改革がさまざまな方面から求められている一方、一部の教職からはトップダウンのやり方に批判の声もよ

池の在り方に関するべきなのでしょうか

教員会自治が一面で持っていた不合理性、非効率性、必要以上の権威性を考えたと、そのままの形に居るべきだとは思いません。ただ、トップダウン的な改革で全ていいとは思っていません。自分たちの専門分野を成長させ教育していく責任と自治は教員会に預けざるべきだと考えています。総長が多様な学部・研究所の膨大な専門分野に対して直接手を出すということは、能力的にも無理でかみも生み出します。

各学部・研究所の単位で責任と自治を担ってもらうときに大事なのは、学問分野の将来をどう考え、教職をどう設計するかについて、教授会が多少の透明性を高めることでしよう。教授会がいたずらに閉鎖的となるのではなく、真剣に大事なことを議論している姿が外から見えるようにすれば、緊張感が増し信頼も高まります。また、何らかの形で、多少の職員や学生を参加させることも重要だと思つた。

トップの役割と言えば、やっぱり徹底的にコミュニケーションすること。大学におけるトップダウンやガバナンスというのは、トップにある人たちの考えをみんなに押し付けるわけではなくて、教職員や学生と十分にコミュニケーションをとり、多様な知恵を尊重し、やる気を促しながら進めていくべきものです。

生から、また社会からも信頼されるようなトップ人材のプールを作れるかどうか。欧米の場合は学長が別の大学の学長ポストに移る事例もよくありますが、日本の場合、プロの大学経営者の育成システムがまだできていません。

また、日本の大学はほぼ完全にピラミッド化されているので、例えば東大で得たノウハウが中堅クラスの私立大学で通じるかといえど通じないと思います。欧米のような転職可能性がある状況でのみ、プロフェッショナルのプールが生まれてくるでしょう。

東大の場合は、総長としての役割を果たせる資質を持った人材を、組織の中に多く抱えています。そうした人材が部長局長を務めたり、総長補佐や理事、副学長などを務めて執行部の中で鍛えられたりすることによって、総長が6年で代わっても、改革の大きな方向性と大学文化の継続性は担保されるようになっていっていると思います。

——6年で総長が代わっても、ある程度路線は継承されるということでしょうか

「路線継承」という言葉が妙で、例えば五神総長は私の秋入学構想をそのまま継承してくれたわけではありますが、秋入学構想から生まれた「4タム制導入などの」総合的な教育改革の基本スキームは引き継ぎました。変化的場合



についてはどう考えますか

見の感覚では、分離した場合には着生的な摩擦が増えると思います。少なくとも東京の場合は、分離する目的なメリットが見えてきません。部局の一定の自律性を損んで、意思決定が複雑になるばかりです。また、トップとして経理も教員も兼任させて大丈夫だとい人が現れる状況の中で、そこをあえて分離するといわばロイヤリティーの分裂が生じて、組織の一体感も損なわれるでしょう。日本では、分離よりも、経営と教員の両方が出来るプロフェッショナルの育成を目指す部分もあってよいと思います。

——東大の在り方が大きく変わっていく中、経産省側として東大が果たしていく役割は何を以てしようか

清田 というと、やはり市内の通学を良くすること、しかもその独立性が強いので通学が悪い、どこで何が起きているのか、どこでみんなが何を考えているのかというところが分かるように、一休感を持って、あるいは過半的に大学全体として動きにくいと思える。通学を良くするものが、事実の報道かもしれない。局によってほんっとに物申すような状況ということかもしれない。

それから、学生が何を考えているのか、どのような生活をしているのか、どういう面白い人があるのか。それを学生同士で詰め、教職員たちにも伝えていく。そういう役割も大きいのですが、私は総長時代、学生のことを一番に想い見ようと思っていたつもりでしたが、やはりあれだけ大学が大きいと十分には見えません。そういう学生の姿が一番見えたのが東大新聞でした。

——自身が東京大学新聞社の理事長だった頃は

痛いと批判精神こそが生命線

「英大の教員組合の意図や体制は五所長・四所長の個性性、そのように異なるでしょうが、長所短所の目利きに對する英大生協の大きな貢献として、我々に對期間・短所を批判するものがある」と述べている矢野氏は、教員に「早く英大生協に『早稲本』といわれるようなイベントや組織の活動の場を求められ、皆が持つ個性の良さを生かすことを、相互尊重の心でオホシメの方向性を定めてほしい」と明言していることが窺えます。

――通関手数値の長所を述べると「見聞の多さの長所」を挙げていました。長所短所の下でも

Abstract

経営人材の内部育成で組織的な改革を

——トップダウンの大学改革がさまざまな方面から求められている一方、一部の教職からはトップダウンのやり方に批判の声もよ

0000-0001-9300-0000

とのメリットは大きいですが、数々の大学だと四十年ほどで学長を替えて組織的な改革を行う場合もあります。校長・学長の任期やどこまで一貫した改革を行うかについて、どのような考えを持っているでしょうか。

やっばり6年というのはありがたかったですね。改革を行う上では、変化の大きい時代の4年間と比べるとのはあっと言う間に過ぎちゃいます。たぶん10年15年に経ばれた方がよいのかという見方はあります。一つには、長所間局長

南法蘭西的卡普西諾咖啡，係以

[illegible]

『東京大学新聞』 広告料金表

単位：円
料金（税抜き価格）
（＋消費税がかかります）



広告スペース 幅×高さ（mm）		料金（カッコは税抜）
①全面	247×367	396,000円（360,000円）
②1/3面	247×121	132,000円（120,000円）
③1/4面	247×88.5	99,000円（90,000円）
④半1/3面	122×121	66,000円（60,000円）
⑤半1/4面	122×88.5	49,500円（45,000円）

- 書籍広告は③と⑤のサイズです。
- その他スペース、記事中はお問い合わせ下さい。
- カラー（4c）の場合、上記広告料金に ￥99,000（税込）を加算します。
- 編集タイアップ・記事広告
ページ横とタイトル部分に「広告」と表記します。
広告料金に加え、企画料、取材・調査等の制作費がかかります。
別途資料がございますので、ご希望の際は ad@utnp.org までご連絡ください。

『東大新聞オンライン』の概要



◆東大新聞オンラインは、東京大学に所属する学生らで構成する公益財団法人東京大学新聞社が運営するニュースサイトです。

毎週月曜日の放課後に編集会議を開催し、学生が主体となって執筆・編集・撮影などを行っています。コンセプトは「東大の知をひらく」。

東京大学に関するニュースや東京大学関係者へのインタビューなどを掲載し、東大生のみならず受験を控えた高校生やそのご家族、就活生など他大学の皆さま、東京大学のスポーツでの活躍に興味を持つ方々などにご愛読いただいています。

◆ページビューは本サイト月平均 約14.8万PV
ユニークユーザー数は月平均 約9.2万人
で推移しております。



東大新聞オンライン

『東大新聞オンライン』 広告 ① トップバナー



パソコン

スマートフォン

東大新聞オンライン

①はトップページ
上部と、記事ページ
上部に掲載されます

東大新聞オンライン

キャンパスライフ

2024年3月18日

昔の新生はこの記事を読んだ 東大新聞で読み解く 学生生活3000号

学生生活 東大新聞

■ 広告データ仕様

PC : 横900×縦150
pixel
SP : 横600×縦400
pixel

・データ形式 : JPEG、
GIF、PNG

スマートフォン



『東大新聞オンライン』 広告 ③ 記事中バナー



パソコン



ニュース ▾ 報道特集 進学・就職 ▾ 受験 インタビュー ▾ 文化 学術 部活・サークル イベント ABOUT US ▾ お問い合わせ

TECHNOLOGY INTERNSHIP

開催日時: 2023/7/31(月)~9/15(金)

✓ 特典 (交通費・宿泊費全額負担 等)

6コースで開催!

- ・データサイエンス
- ・Webアプリケーション開発
- ・ブロックチェーン
- ・インフラ
- ・Webエンジニアリング
- ・セキュリティ

エントリー締切

2023
6/30(金)

GMO INTERNET GROUP

③は記事文の上に大きく表示されます

■ 広告データ仕様

PC、SP共に：
横700×縦583
pixel

・データ形式：
JPEG、GIF、PNG

スマートフォン

docomo 15:20 75%

東大新聞オンライン

TECHNOLOGY INTERNSHIP

開催日時: 2023/7/31(月)~9/15(金)

✓ 特典 (交通費・宿泊費全額負担 等)

6コースで開催!

- ・データサイエンス
- ・Webアプリケーション開発
- ・ブロックチェーン
- ・インフラ
- ・Webエンジニアリング
- ・セキュリティ

エントリー締切

2023
6/30(金)

GMO INTERNET GROUP

2023年6月16日

各学部4年生に聞く 後期学生生活紹介
(法学部・経済学部・文学部編)

キャンパス 就職 文学部 法学部 経済学



2023年6月16日

いいね! 0

ツイート

各学部4年生に聞く 後期学生生活紹介 (法学部・経済学部・文学部編)

『東大新聞オンライン』 広告料金



広告スペース	掲載料金（カッコは税抜）		
	1 カ月間	3 カ月間	6 カ月間
① トップバナー （サイト上部バナー） （最大10社のローテーションでランダムに表示）	55,000円 （50,000円）	148,500円 （135,000円）	264,000円 （240,000円）
② 右上バナー （サイト右側バナー） （最大10社のローテーションでランダムに表示）	33,000円 （30,000円）	89,100円 （81,000円）	158,400円 （144,000円）
③ 記事中バナー	55,000円 （50,000円）	148,500円 （135,000円）	264,000円 （240,000円）
記事広告 （記事上部にPUBLIC RELATIONSと表記）	応相談（企画料、取材・調査等、 制作費がかかります）		

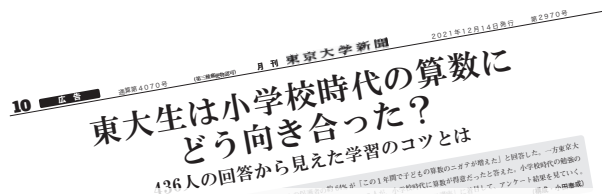
※その他の期間の料金をご相談下さい

■ 広告データ仕様

- ① トップバナー… PC : 横 900 px × 縦 150 px / SP : 横 600 px × 縦 400 px（2 種類御用意お願いいたします）
- ② 右上バナー… 横 700 px × 縦 583 px
- ③ 記事中バナー … 横 700 px × 縦 583 px

・ データ形式はJPEG、GIF、PNGで、リンク先ご指定のうえメールでお送りください

タイアップ広告のご案内



東大新聞では、サービスの宣伝に直接つながるものだけでなく、クライアントが掲げる理念や社会的価値を広めるためのタイアップ記事広告も作成しています。

東大生・東大受験生・教育熱心な保護者を知り尽くした学生記者が、東大関係者に響く記事を共に作り上げます。東大生を対象としたアンケート調査をセットにした記事広告も手掛けています。

料金：内容により個別に見積もり（これまででは1回につきおよそ50万円～100万円）。紙面、オンラインそれぞれで別途掲載料がかかります。



これまでのタイアップ広告の例



10 広告 掲載日 4/27/20 (後)掲載期間 月刊 東京大学新聞 2021年12月14日発行 第2970号

東大生は小学校時代の算数に どう向き合った？

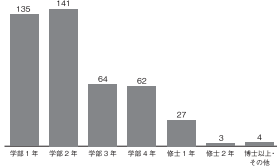
436人の回答から見た学習のコツとは

ベネッセコーポレーションが6月に調べたところによると、小学4～6年生の算数の得点率が「この1年間ですべての算数のコダシが解けた」と回答した。一方東京大学新聞が9月7～20日に実施したアンケートでは、現役東大生（有効回答者数 436 人）の 3.0 人に 1 人が、小学校時代に算数が得意だったと答えた。小学校時代の勉強の楽しさや苦労について、東大生はどのように向き合ったのか。436 人のうち 21 人に 1 人が経験したという「進研ゼミ小学講座」に就いて、アンケート結果を見ていく。（構成・小田幸雄）

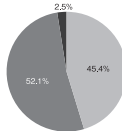
算数では思考力・計算力・読解力が重視される傾向

アンケートはインターネット上のフォームで回答する形式で、主に SNS を利用して東大生個人や東大生のみでグループに設置した。回答者の属性は以下のグラフの通り。理系とされる学部・研究科に所属する学生が全体の半分以上となった。学年別では、学部 1、2 年の回答者がそれぞれ全体の 3 割以上を占めた。

有効回答者の学年（人）

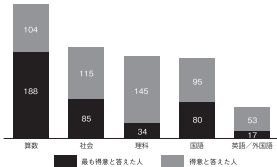


有効回答者の文理比

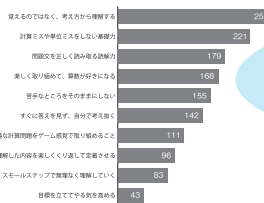


小学校で得意だった教科を問う（複数回答可）。最も多い回答は「算数」だった（292 人、67.0%）。全有効回答者に占める割合、以下同様。算数が最も得意と答えた人は 188 人（43.1%）に上った。そんな東大生たちは、算数に対してどのような考えを持っているのだろうか。

小学校時代に得意だった教科（人）

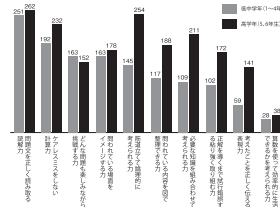


小学校の算数で大切なこと（人、複数回答可）



続いて、算数で必要な力を、小学校の低学年（1～4 年生）と高学年（5、6 年生）に分けて聞いた（複数回答可）。全 10 項目のうち、低学年での 1 位は「問題文を正しく読み取る読解力」（251 人、57.6%）。2 位は「計算ミスしない計算力」（192 人、44.0%）となった。3 位は同年で「どんな問題でも楽しみながら挑戦すること」と聞かれている場面をイメージする力（163 人、37.4%）だった。高学年では、1 位から 6 位まで問題文を正しく読み取る読解力（292 人、66.1%）、問題文を正しく読み取る読解力（254 人、58.3%）、計算ミスしない計算力（232 人、53.2%）となった。学年を問わず読解力や計算力は重視される一方で、高学年では問題の難易度が上がるから、より論理的思考力が求められるようになるという。

小学校時代の算数で必要な力（人、複数回答可）



東大生への アンケート

苦手な小学生が多い算数を、東大生は小学生時代にどう向き合っていたかアンケートをとり、分析

ベネッセさま タイアップ

2025.9

東京大学新聞 媒体資料

東大新聞 ONLINE

PUBLIC RELATIONS

女性活躍

2017年2月7日

東大女子の座談会 — 私たちの悩みと理想の働き方 —

キャリア

東大生の女性率は2016年5月現在、20%に満たない。理系となるとさらに少なく、工学部は10%、理学部は13%だ。東大の女子学生は「学業優秀で、将来はバリバリ働くビジネスパーソンや研究者」というレッテルを貼られがちだが、実際にはどのような生活をおくり、どのような困難を抱えているのだろうか。



JBSさま タイアップ

12

タイアップ広告料金表 一例



	料金（カッコは税抜）	備考
編集タイアップ制作費	330,000円～（300,000円～）	取材・編集・校正・デザインなど
東大新聞オンライン掲載費 （2カ月以上掲載）	110,000円～（100,000円～）	掲載期間は最低2カ月をお願いしています 掲載期間が2カ月～半年は、1カ月あたり5万円、 半年以上は1カ月あたり4万円になります
東京大学新聞 紙面掲載費	220,000円（200,000円）	新聞1ページあたりの掲載費 複数ページ掲載になる場合は別途お見積いたします
アンケート調査費	440,000円～（400,000円～）	300サンプル
転載費（1件あたり）	110,000円～（100,000円～）	他媒体に調査データを使う、作成した記事を転載する 場合に請求いたします
記事誘導表記（1年間）	180,000円（198,000円）	PC画面で「アクセスランキングTOP5」の下に表記 いたします

例：300人の東大生に〇〇についてアンケート、それを基にした記事を東大新聞オンラインで3カ月掲載した場合

- ・タイアップ制作費 税込330,000円（税抜300,000円）
 - ・東大新聞オンライン掲載費 税込165,000円（税抜150,000円）
 - ・アンケート調査費 税込440,000円（税抜400,000円）
- 合計 税込935,000円（税抜850,000円）**

※作成期間は、取材記事の場合は最短で1か月、アンケート記事の場合は2か月以上です

※内容によっては制作費などが変わる場合がございます。見積書を作成いたしますので、お気軽に ad@utnp.org までお問い合わせください



現役東大生がつくる東大受験本 東大を選ぶ20〇〇シリーズ

現役東大生による東大情報本として30年の歴史を誇る「サクセスシリーズ」が2016年版よりリニューアル。

2023年よりシリーズ名を「東大を選ぶ」に変更しました。

現役東大生が、受験へのモチベーションアップ、東大での学生生活や人生への示唆となることを目的に編集した一冊です。

東大受験を目指す高校生や中学生のみならず、その保護者や受験・教育関係者などを主な購読者層として捉えています。

また、東大に入ってからでの生活がわかるため、学部1、2年生にも人気です。

毎年8月初旬刊行予定。

広告スペース 天地×左右 (mm)		料金 (カッコは税抜)
カラー (表2)	210×148	528,000円 (480,000円)
カラー (表2対向)	210×148	517,000円 (470,000円)
カラー (表3)	210×148	517,000円 (470,000円)
カラー (中1ページ)	210×148	495,000円 (450,000円)
モノクロ (中1ページ)	210×148	297,000円 (270,000円)

「東大新聞×東大生活」 (冊子／定価：無料)



東京大学新聞を新入生に知ってもらうため、毎年作成している冊子。
新入生の親御さんや新入生に、イベントで直接配布しています。

その年入った全ての新入生に手渡しでお届けしています！

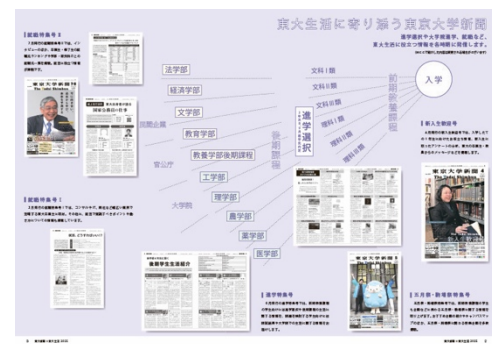
発行日：3月10日（データ作成は2月上旬ごろ）

発行部数：5,500部

配布場所、方法

- ・ 3月10日～駒場 I キャンパスで行われる東大生協主催「入学準備説明会」で配布
- ・ 3月下旬に行われる、新入生が全員参加する「諸手続」で配布
- ・ 合格者番号が掲載される新聞『合格記念号』を購入した際に同封
- ・ 新入生で新聞のお試し読みを申し込んだ方に送付

申込締切日	2026年2月2日（月）
広告原稿の入稿締切日	2026年2月20日（金）
主な内容	●東大生活に寄り添う東大新聞 ●東京大学新聞、東大新聞オンライン紹介



広告スペース 天地×左右（mm）		料金（カッコは税抜）
カラー 1 ページ	298×210	165,000円（150,000円）

- 中面のみの案内となります
- 表 2、表 3、表 4 はキャンセルが出た場合のみご案内いたします

東京大学新聞のSNS告知広告



SNS は X（旧Twitter） 、Facebook を展開。
主に東大新聞オンラインの記事を紹介しています。

2025年8月現在
Xは約 1.9 万 フォロワー、Facebook は約 4500
フォロワーです。

広告は文章の先頭に【PR】と入れて、指定の日
に告知いたします。

広告方法	料金（カッコは税抜）
X、Facebook 告知 1 回につき	11,000円（10,000円）
X、Facebook 告知 各 4 回 + ②右上バナー 1 カ月	110,000円（100,000円）

回数、料金は柔軟に対応いたします。
お気軽にお問い合わせください。